

2023

6.28 (水) 12:10
12:50

12:10-12:15

◆ 演者紹介

12:15-12:40

◆ プレゼン

12:40-12:50

◆ 質疑応答

オンライン
(Zoom)

登録はこちら▶▶

https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_14fCCL5sSTaFTUZbDLJtqA

【技術支援】九州大学 Q-AOS & TEMDEC

超新星爆発とニュートリノ

司会：田中 俊徳 准教授 (Q-AOS 研究推進コーディネーター)



Key Words

星

宇宙

物理

素粒子

中里 健一郎 准教授

九州大学 基幹教育院 自然科学理論系部門



早稲田大学理工学部物理学専攻卒、2008年に早稲田大学で博士（理学）の学位を取得しました。主な専門は理論宇宙物理学で、現在はニュートリノや原子核といったミクロな物理過程と超新星爆発や中性子星といったマクロな天体現象をつなぐ研究を進めています。2015年より九州大学基幹教育院に着任。現職では主に基幹教育に携わっているほか、アクティブ・ラーニング型科目の開発にも取り組んでいます。

超新星爆発は重い星がその生涯を終えるときに起こす宇宙で最も明るい現象であり、その明るさはピークで約1000億個の星から成る銀河に匹敵するほどです。我々の身近に存在する多様な元素は、この爆発によって宇宙空間に供給されたため、超新星は非常に重要な天体です。一方、ニュートリノは素粒子の一種で非常に軽く他の物質とほとんど反応しないという特徴を持っています。一見すると天体現象とは関係のなさそうなこのニュートリノが、実は超新星爆発において重要な役割を果たしています。本セミナーでは超新星爆発とニュートリノについての基本的な事柄から、講演者が研究に関わっている最近の話題までをお話したいと思います。